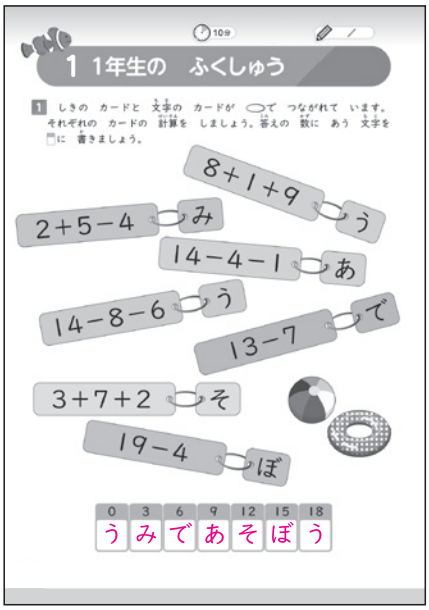
1 1年生の ふくしゅう



おうちのかたへ

お子さまが戸惑っている場合は、「8＋1＋9はいくつかな？」のように、まず何をすればよいかわかりやすく伝えてあげましょう。「18」と、正しい答えが出てきたら、「8＋1＋9の式には『う』という文字がつながれているから、下の『18』のところに『う』と書くんだよ。」のように説明してあげるとよいでしょう。

それぞれの計算の答えは次の通りです。

・8＋1＋9＝18　・2＋5−4＝3
・14−4−1＝9　・14−8−6＝0
・13−7＝6　・3＋7＋2＝12
・19−4＝15

計算をして、答えの数字を下の表から探しても見つからないときは、計算を間違えてしまっています。どこが間違えているのか、一緒に確認してあげてください。3つの数の計算では、途中の計算結果を覚えておく必要があります。覚えておくことが難しい場合は、途中の計算結果を書いておいてもよいことを教えてあげましょう。

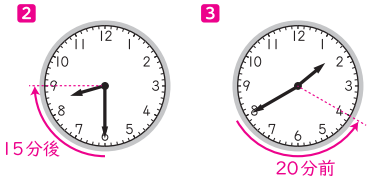
2 時こくと 時間

おうちのかたへ

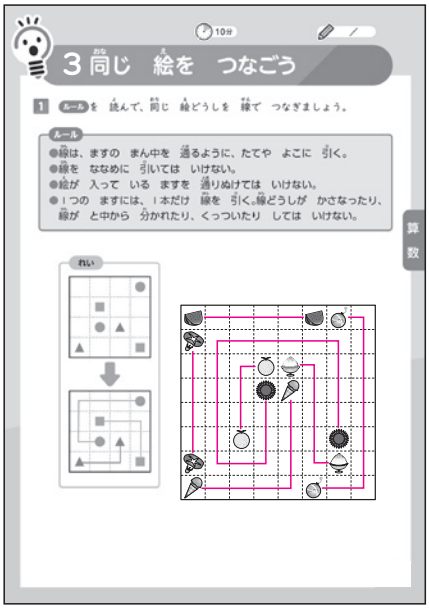
「午前」、「午後」を使った時刻の表現を取り上げた問題です。「正午（昼の12時）よりも前であれば午前」「正午よりも後であれば午後」であることを理解できているか確認してあげましょう。

1〜3では、問題文に「『午前』、『午後』を　つかって」とあるので、「午前」や「午後」をつけていない答えは不十分です。ない場合は、以下のように考えればよいことを教えてあげましょう。

1問題文の「朝」という言葉にまず着目し、昼の12時より前だから午前であるとわかります。2は「午前8時30分の15分後の時刻」、3は、「午後1時40分の20分前の時刻」を答える問題です。わかりにくいときは、下のように時計の針を動かして考えるよう伝えましょう。



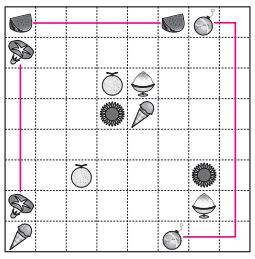
3 同じ 絵を つなごう



おうちのかたへ

問題に書かれたルールにしたがって、同じ絵を線でつなぐ問題です。1つのマスに1本だけ線が書かれていて、同じ絵が線でつながっていれば正解です。

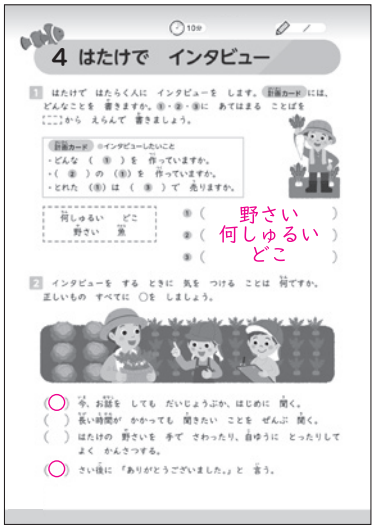
最初に🍉の絵、🍄の絵を直線でそれぞれ結びます。次に🍎の絵を結び、その後にその他の絵の結び方を考えると考えやすくなります。



線が斜めになっていたり、線どうしが交わったりしている場合は、もう一度ルールを確認するように声をかけてあげてください。

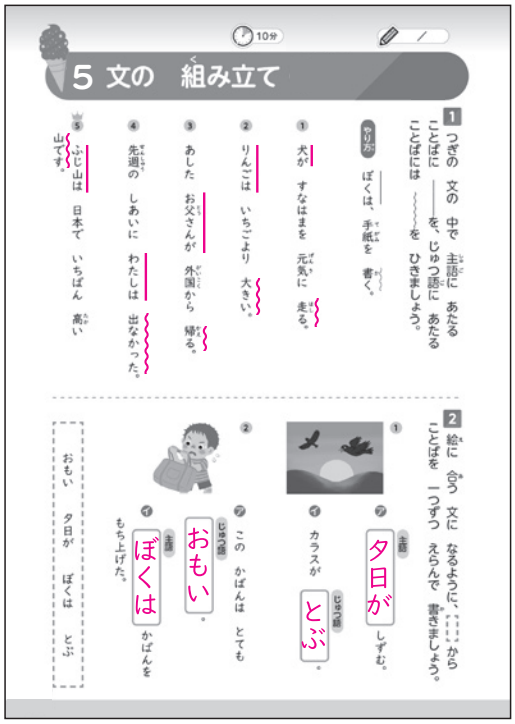
1学期のまとめも 読書感想文も
Z会 × ちびむすドリル
夏休みドリル 1 2 3 4 5 6

4 はたけで インタビュー



おうちのかたへ 1 インタビューに出かける前は準備が大切です。誰が何を聞くのかも決めてから出かけるとよいですね。2 インタビューに出かけたときは、その場にあるものを勝手に触らないようにしましょう。

5 文の 組み立て



おうちのかたへ

主語と述語について確認します。

1 答えがわからず戸惑っていたら、13に戻って□の中の言葉を読み、主語・述語がそれぞれどういうものかを改めて確認するとよいでしょう。述語から先に探すと見つけやすいことがあります。主語は、「~が」「~は」まで線を引きます。

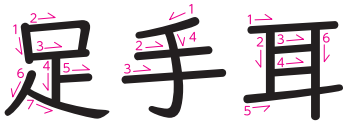
2 絵をよく見て内容をとらえたうえで、□の前や後ろの言葉を読み、正しい文になる言葉を選びます。答えを書いたら、できた文を声に出して読むとよいでしょう。

6 1年生の かん字

おうちのかたへ

一年生で習った漢字の復習をします。関連する漢字は、一緒に覚えるようにすると覚えやすくなります。字形や書き順に気をつけて、ていねいに書くように促しましょう。わからなかった字や、書きまちがえた字は、正しい字を確認したうえで何度も練習して、この機会にしっかり覚えるように声をかけましょう。

「耳」は、横棒の出る・出ないをまちがえやすい字です。「手」「足」は、線の向きに気をつけて、正しい字形で書けるようにしましょう。



1学期のまとめも
読書感想文も
Z会×ちびむすドリル